近畿大学工学部産学官連携推進協力会

ニュースレター

Dec. 2012 Vol.10 No.2

協力会活動と産学連携の10年を振り返って

東日本大震災から、すでに1年9ヶ月が経ちました。復興計画はもとより、被災された方々の社会復帰への支援や一瞬で失われたコミュニティーの再構築など、いまだ本格的なビジョンが政府から示されないまま、また年を越しそうです。原発を含めたエネルギー政策も然り、混沌とした政治事情、日本の絆がこれからもっと必要なときに・・・。

さて、近畿大学工学部産学官連携推進協力会では、昨年(平成23年)6月、第2代会長に東広島商工会議所 岸田正之会頭が就任されました。その後、これまでの様々な協力会活動を振り返って、果たした役割を確認するとともに、新たな10年に向けて(ニュースレター、岸田会長の巻頭言. Jun. 2012, Vol. 10 No. 1参照) 会員の意見を求めるアンケートを実施することになりました。以下では、アンケートの結果を基に協力会活動を振り返って、今後の10年に向けて皆様と一緒に考えてみたいと思います。

まずは、「協力会に入会して何かメリットがありましたか」という点については、約66%の会員が「あった」と答えています。協力会を通した全般の活動に概ね満足頂いています。特に興味ある事業として、技術発表会や交流会、さらには特別講演会が挙げられています。また、これらの情報交換には研究公開フォーラムはもとより、研究内容紹介の冊子も役立っているようで、工学部教員の研究シーズを概観できる資料として有用なことが示されています。中でも、特別講演会につい

ては協力会事業のあるべき 婆でもある、「産官学連携 「関する事業展開」、「内 を図る施策」の内容 が相変についての希望が相変らも がある、このことからとが 方会への期待が高いことお 分かります。協力会をお世



話する者として、責任をますます痛感する次 第です。また、社会人リカレント講座は共同 研究へとつながっていることも伺えます。希 望の多いエネルギー、電気・電子工学、環境 化学、あるいはサービス工学など、今後ご要 望に応えたいと存じます。

協力会には平成24年12月現在、法人会員107社、個人会員56名、官公庁関係(公設機関)26協力機関の会員がおられます。会員間の繋がりを一層強めるために、このほどホームページを刷新しました。また本号より、協力会に入会の会員様には、適時、会員紹介をお願いすることに致しました。会員の皆様方が本協力会の活動に幅広くご参加願い、岸田会長の新たな10年に向けてのお言葉にあります「企業等の事業活動の活性化」に向け、研究所を挙げてお世話する所存です。

引き続き、協力会ならびに工学部・研究所 の活動にご支援とご協力のほど、よろしくお 願い申し上げます。

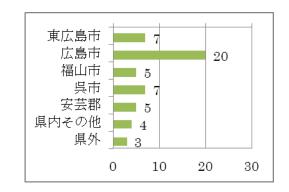
> 近畿大学次世代基盤技術研究所 所長 角田 勝

Contents

• 所長挨拶1	モデルベース開発人材養成研修	7
・「協力会」活性化のためのアンケート	広島銀行・もみじ銀行による寄附講座.	7
集計結果2	研究公開フォーラム2012	7
・平成24年度入会企業のご紹介4	グローバル人材育成講座	8
・トピックス	平成24年度社会人リカレント講座の	
平成24年度総会・10周年記念講演会・	ご案内	8
技術交流会6	・事務局よりお知らせ	8
戦略的研究プロジェクト研究成果発表会 6		

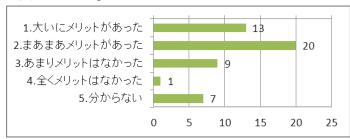
「協力会」活性化のためのアンケート 集計結果

- <実施> 平成24年7月 (7月12日送付、7月31日〆切)
- <対象> 近畿大学工学部産学官連携推進協力会 会員
- <回答数> 51件
- <回答者地域別>
 - 東広島市 ····· 7
 - · 広島市 · · · · · 20
 - 福山市 · · · · · 5
 - ・呉市 · · · · · 7
 - 安芸郡 · · · · · 5
 - 県内その他・・・4
 - 県外 · · · · · · 3



<回答結果>

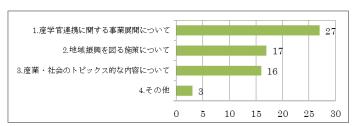
- (1)協力会に入会されて、何かメリットがありましたか。
- 1. 大いにメリットがあった …… 13
- 2. まあまあメリットがあった ・・・・ 20
- 3. あまりメリットはなかった ・・・・・9
- 4. 全くメリットはなかった ……1
- 5. 分からない ………7



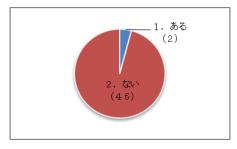
- ●1または2を選ばれた場合、それはどのような点ですか。
 - 異業種との技術交流
 - ・技術相談ができた
 - ・研究発表したり、聞いたりして有意義であった
 - ・講演会を聴講できたこと
 - リカレント講座
 - ・最新の研究テーマや動向を知ることが出来る など
- (2)協力会事業のうち最も興味のある事業は何ですか。ひとつだけ選んでください。
- 1. 総会·技術発表会·技術交流会 · · · 21
- 2. 特別講演会(研究公開フォーラム)
 - 1. 内が時候五代が元五月ンス ノーリ
- 3. 社会人リカレント講座 …… 6
- 4. 研究内容紹介 · · · · · · 11
- 5. 協力会ホームページ ………1



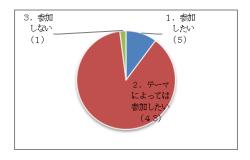
- (3)特別講演会について、今後どのような内容を希望されますか。(複数回答可)
- 2. 地域振興を図る施策について ・・・ 17
- 3. 産業・社会のトピックス的な内容
 - について・・・・・・16
- 4. その他・・・・・・・3



- ●「3. 産業・社会のトピックス的な内容について」具体的な内容
 - ・企業の海外進出についての留意点等(工場移転、現地委託生産等)
 - ・自動車分野の最先端研究動向
 - 介護ケア
 - 熱効率改善技術
 - ・食品の包装技術について など
- ●「4. その他」具体的な内容
 - ・産学官での成功事例等の紹介
 - ・自動車関連のものづくりに関したもの など
- (4)技術発表会について、ご発表いただけるテーマはありますか。
 - - ●「1.ある」具体的な内容
 - ・耐震天井下地材 など

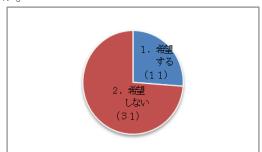


- (5) 研究公開フォーラムや技術発表会以外に、近畿大学工学部の研究者の研究内容について紹介・発表する機会があれば参加したいと思われますか。
 - 1. 参加したい・・・・・・ 5
 2. テーマによっては参加したい・・・・ 43
 - 3. 参加しない・・・・・・1



- (6) 社会人リカレント講座について、どのような分野を希望されますか。(複数回答可)
 - 1. エネルギー(熱・流体) 13
 - 2. 材力·機械力学······8
 - 3. 材料·加工······9
 - 4. CAE · · · · · · · 7
 - 5. ロボティクス・・・・・・ 3
 - 6. 電気・電子工学・・・・・10
 - 7. 計測・制御・・・・・・・6
 - 8. メカトロニクス・・・・・7
 - 9. 情報工学 · · · · · · 3
 - 10. 情報通信 · · · · · · · 5
 - 11. 画像処理工学……5
 - 12. コンヒ[°]ュータク^{*}ラフィックス・・・・・ 2
 - 13. サービス工学・・・・・・・4
 - 14. 生命化学 · · · · · · · · 1
 - 15. 食品科学 · · · · · 4
 - 16. 環境化学 · · · · · · 10
 - 17. 建築設計·····2 18. 建築材料····5
 - 19. その他・・・・・・・3
- 1. エネルギー (熱・流体) 13 2. 材力・機械力学 3. 材料・加工 4. CAE 5. ロボティクス 6. 電気・電子工学 10 7. 計測・制御 8. メカトロニクス 9. 情報工学 10. 情報通信 11. 画像処理工学 12. コンピ ュータク ラフィックス 13. サービス工学 14. 生命化学 15. 食品科学 16. 環境化学 10 17. 建築設計 18. 建築材料 19. その他 0 10 15 5

- ●「19. その他」具体的内容
 - 鍛造技術
 - ・プラスチック加工/表面処理 など
- (7)技術相談・委託研究・共同研究を希望されますか。
 - 1. 希望する · · · · · · 11 2. 希望しない · · · · · 31
 - ●「1. 希望する」具体的内容
 - ・建材(自然素材の活用)と耐震・ 省エネシステム
 - 無応力解析等
 - ・興味のテーマがあれば是非したい
 - ・水素エネルギー燃料電池
 - ・会員企業からの要望に応じて相談したい など



- (8) その他、協力会の活動について、ご意見や新企画のご提案がありましたら、自由に記述下さい。
 - ・学生の社会勉強にもなるので、キャンパス内外でも学生との触れ合いの場を設けては どうですか。
 - ・大学へ企業が気軽に入れる工夫も必要。
 - ・会社が大阪にあり、地理的なデメリットがあるためメリットをあまり感じない。
 - ・社会人リカレント講座の資料などをHPに公開してもらえると、都合悪く出席できなかった場合でも勉強できて助かります。 など

<ご協力いただきありがとうございました>

平成24年度入会企業のご紹介

(平成24年4月~10月)

新入会員:法人10社、個人7名(H24.4.1~H24.10.31) ※入会順に掲載しております

中国化薬 株式会社

弊社は火薬類製造を軸に、化学や医薬分野に 展開しています。また、 広島産牡蠣(殻)を利用 したカルシウムイオン水 の量産化に成功し、食品、



農業、建材などへの利用を進めています。醤油や 漆喰など製品化例も増えてきています。

代	表	者	神津 善三朗
所	在	地	呉市天応塩谷町1番6号
Т	Е	L	0823-38-1111
U	R	L	http://www.chugokukayaku.co.jp/

株式会社 ネクサス

「医療はサービス業である」を理念に調剤薬局 11店舗を運営しています。 グループ企業と共に、 医療福祉・介護事業・ 育児教育を通じて社会 貢献することをめざします。



代	表	者	川上 慶彰
所	在	地	広島市佐伯区皆賀2丁目2-31
Т	Е	L	0826-72-7860
U	R	L	http://www.nexus-yk.com/

株式会社 テック

クリーンルーム(クラス 10,000) 内作業を基本 として電子部品の受託 🔢 生産(加工、組立、検 査)を行っています。



「顧客第一主義」を経営理念として、お客様に品 質、コスト、納期の面でもご満足いただけるよう 日々改善を続けております。

代	表	者	水戸 裕孝
所	在	地	竹原市西野町195-1
Т	Е	L	0846-29-1888
U	R	L	http://www.tec.bz/

株式会社 テラモト

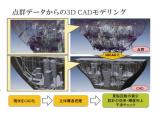
一般鋼構造物、製缶加工、グレーチング加工など を主として手がけております。

近年では猪被害が甚大な近隣地域、全国の皆様 へ防護柵、捕獲檻等開発し被害軽減に寄与して おります。どんな案件にでも対応出来る小回りの 利く会社をめざしております。

代	表	者	寺本 禎之
所	在	地	呉市倉橋町1632-1
Т	Е	L	0823-53-1756
U	R	L	http://ww41.tiki.ne.jp/~s_teramoto/

有限会社 柏原工業

3D(3次元)レーザー スキャナーを使用し、 構造物(プラント、 船舶、建築物、地形、 遺跡、事故現場等) のレトロフィット、リバー スエンジニアリング事 業を行っております。



代	表	者	柏原 信彦
所	在	地	尾道市因島重井町5800-100
Т	Е	L	0845-24-0209
U	R	L	_

株式会社 佐藤型鋼製作所

弊社独自のコーナーかし め角形鋼(特許)をベース にした、強度・性能・施工 性・コストに優れた各種商 品を開発・製造販売して います。当社の角形鋼は、



コーナーでかしめることにより、角柱としては完璧な 性能及び形状を備えています。

代	表	者	佐藤 公章
所	在	地	広島市西区三滝本町2丁目24-24
Т	Е	L	082-237-1962
U	R	L	http://www.satock.co.jp/

株式会社 メタルワン建材西日本

世界最大の鉄鋼商社であ る㈱メタルワンの中国地区 の建材事業の機能分社とし て、地域密着の営業を展開 し、鋼材等の販売機能だけ でなく、在庫・加工・物流・



工事までお客様のニーズに合わせた複合機能を 有し高付加価値営業を実践しております。

代	表	者	本松 一則
所	在	地	広島市中区江波南二丁目15番17号
Т	Е	L	082-297-1605
U	R	L	http://www.mtc-kk.co.jp/

中央工業 株式会社

当社は熱間鍛造品メーカ ーとして、自動車、建機、 農機具、ゴルフ関係部品 等の多種多様な製品を 生産しています。



精密ゴルフ鍛造アイアンでは東広島発ものづくり逸 品に認定されております。

代	表	者	芳川 淳
所	在	地	東広島市西条吉行東1丁目6番46号
Т	Ε	L	082-423-9958
U	R	L	http://www.chuo-kogyo.co.jp/

事業所名	所在地
株式会社 クマヒラセキュリティ	広島市中区本通7-26
営業ひと研究所	広島市中区大手町2-6-9グラビスコート紙屋町204

平成24年度総会・10周年記念講演会・技術交流会

平成24年6月14日(木) ホテルセンチュリー21広島において、近畿 大学工学部産学官連携推進協力会の平成24年度総会・10周年記念 講演会・技術交流会を開催しました。

今年度は、本協力会発足10周年の節目に当たり、例年の技術発表 会に代え記念講演を行いました。

総会は出席者85名のもとに滞りなく審議が行われ、議案は全て承認されました。

引き続き、10周年記念講演会として、「産業の発展と産学官連携」と題し、㈱IHI検査計測 代表取締役社長で一般社団法人 日本機械学会の前会長 佐藤 順一氏による講演が行われました。佐藤氏からは、「産学連携を進めるためには人と人とのコミュニケーションが大切で、お互いに理解をするためには組織の違い、言語の違いを克服するための相互の努力が必要である。大学と企業の間の良い関係を作り出す『情報翻訳家(Gate Keeper)の活用』も手段の一つである」とのお話がありました。

その後開かれた技術交流会では、産学官の方々による情報交換が活発に行われました。







戦略的研究プロジェクト研究成果発表会

平成24年8月28日(火)工学部キャンパス内において、文部科学省私立大学戦略的研究基盤形成支援 事業「地域連携による次世代自動車技術に関する研究」プロジェクト研究成果発表会を地域の企業、大 学、行政、産業振興団体を対象に開催しました。

初めに、独立行政法人産業技術総合研究所 ヒューマンライフテクノロジー研究部門 研究部門長 赤松 幹之氏 から「人と社会からみた自動車技術の変遷と将来」をテーマに基調講演をいただきました。 続いて研究成果報告を以下のとおり行いました。

(1)「戦略的研究プロジェクト概要」

工学部知能機械工学科 教授 竹原 伸

- (2)「ドライビングシミュレータを用いた乗り心地評価に関する研究」 総合社会学部総合社会学科 教授 前田節雄
- (3)「セルロースナノファイバー分散バイオエラストマー複合材料の 創製と有機性揮発成分(VOCs)の生体影響評価」

工学部生物化学工学科 教授 白石浩平

(4)「金属材料のバウシンガー効果に関する最新研究」

工学部機械工学科 准教授 上森 武

- (5)「直噴高圧ガス噴射弁を用いたエンジン内の水素噴流燃焼火炎 計測」 工学部機械工学科 教授 田端道彦
- (6)「変動風漕遇時の車に働く空気力特性」

工学部機械工学科 教授 角田 勝

当日は、学外から約60名、学内41名、合計101名の参加がありました。また、報告会の後、次世代基盤技術研究所見学ならびに有識者による外部評価ミーティングを行いました。

モデルベース開発人材養成研修

昨年度に引き続き、(公財)ひろしま産業振興機構の主催による「モデルベース開発人材養成研修」が近畿大学と福山大学を会場に開催されました。近畿大学次世代基盤技術研究所での研修は下記の通りです。

日 時:平成24年8月29日(水)~9月26日(水) 全12回 10:00~17:00 対象者:中国地域内企業の開発担当者(理系出身者)および理系学生

講師:工学部知能機械工学科 竹原伸 教授他、福山大学、広島大学、広島市立大学、岡山大学、 広島県立総合技術研究所の講師随

内 容:①モデルベース開発の概論 ②MATLAB操作演習 ③Simulink操作演習

④制御系設計 ⑤オープンソースの活用 ⑥制御システムの検証

⑦システム工学概論、制御システム開発事例(⑧公開講座「次世代自動車開発事例」)

受講料:無料

参加者:企業20名、学生11名

広島銀行・もみじ銀行による寄附講座

平成20年度にそれぞれ締結した産学連携協定に基づき、広島銀行およびもみじ銀行による寄附講座が平成21年度から開講されています。平成24年度、広島銀行による「起業と経営」では、企業財務指標の見方、販路拡大、起業の事例などを通してベンチャーの創業の手法を5回にわたり講義していただき、学生によるビジネスプランの策定を行いました。また、もみじ銀行による「組織活動と情報システム」では、金融の歴史から地方銀行の役割などについての講義に加え、金融サービスのアイデアに関するグループディスカッションも行いました。それぞれ、金融機関の生の声を聞ける貴重な講義となりました。

工学部研究公開フォーラム2012

平成24年10月29日(月)、近畿大学工学部研究公開フォーラム2012 がメルパルク広島において開催されました。今回の研究公開フォーラム は12回目、広島市内での開催は2年ぶりとなります。

特別講演には、東京大学大学院経済学研究科教授・東京大学ものづくり経営研究センター長藤本隆宏先生をお迎えし、「ものづくり現場発のグローバル競争戦略」との演題で、ご講演いただきました。

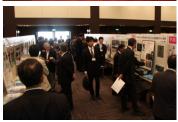
藤本先生からは、我が国のものづくり産業にとって、お客に向かう「設計情報の良い流れ」を実現する現場の組織能力が重要であるといった示唆や我が国の企業をとりまく経営環境は夜明けが近いと元気づけられるお話がありました。

特別講演終了後、14時50分よりポスターセッションを行いました。工学部、協力会会員企業、および関係機関による研究成果を紹介したパネル展示が行われ、ご来場の方々にパネルや展示物をご覧いただきながら、出展者による研究内容の説明が行われました。

技術発表会では、(制柏原工業 代表取締役 柏原信彦氏より「3Dレーザースキャンの可能性」について、(㈱佐藤型鋼製作所代表取締役 佐藤公章氏より「耐震軽量角形鋼天井下地材」について、シグマ(㈱ 開発グループ室長 矢式 良行氏より「平面外観上の欠陥検査を可能とする小型検査ロボット開発」について、最後に電子情報工学科 藤本 暢宏教授より「世界最高速の可視光通信システム」について、事業内容や研究内容の紹介が行われました。







交流会にも、引き続き多くの皆様の参加のもと、大いに親睦が図られ、成功裏に研究公開フォーラム 2012を終えることができました。 (参加者:257名)

産業分野におけるグローバル人材育成講座

平成24年10月6日(土)から12月1日(土)まで8回にわたり、工学部で「産業分野におけるグローバル人材育成講座」が開催されました。この講座は、広島県補助事業の一環でグローバルな企業活動を担う人材の育成を目的に開講され、社会人16名、学生14名が受講しました。

グローバル人材として必要なスキルや企業のグローバル戦略などに関する講義とグループディスカッションのほか、外国人留学生や地元企業の外国人研修員によるプレゼンテーションなど多種多様な講座が行われました。講師には本学の教員をはじめ、東京大学、一橋大学、広島大学の研究者、産業界からは、マツダ㈱、㈱サタケ、西川ゴム工業㈱の幹部社員などの方々をお招きしました。

平成25年2月には地元企業の海外事業所を訪れるなど海外現地研修 も実施する予定です。





学び直したい技術者のための基礎講座シリーズ 平成24年度社会人リカレント講座「CAD/CAMそして有限要素法(初級編)」のご案内

【日程】 平成25年2月2日(土)、9日(土)、16日(土)10:00~15:00(全3回)

【場 所】 近畿大学次世代基盤技術研究所2階会議室

(東広島市高屋うめの辺1番 工学部キャンパス内 Tel (082)434-7000)

【対象者】 企業の初級技術者および有限要素解析に関心のある方、Excel操作のできる方

【募集人員】20名

【受講料】 5,000円(講義テキスト代ほか)

【講 師】 近畿大学工学部 知能機械工学科 教授 白石 光信 近畿大学工学部 機械工学科 准教授 上森 武 ほか

【主 催】 近畿大学工学部産学官連携推進協力会、東広島市産学金官連携推進協議会

【申込締切】平成25年1月19日(土)

【申込方法】下記までお問い合わせください

事務局よりお知らせ

<会費請求書(未納分)について>

平成24年度の会費未納の方へ請求書をお送り しておりますので、ご確認いただけますようよろし くお願いいたします。

<会員情報変更について>

異動等により、代表者名、担当者名、住所等が変更になった場合は「会員情報変更届」にてご連絡ください。

<平成25年度総会開催日程について>

平成25年度総会は6月19日(水)ホテルセンチュリー21広島にて開催予定です。

<冬期休暇中の事務局閉室について>

冬期休暇のため、下記の日程にて事務局を閉 室いたします。

【12月26日(水)~1月6日(日)】

この期間中のお問い合わせ及びお申込みにつきましては、業務再開後のご対応とさせていただきます。ご不便をおかけいたしますが、ご理解ご協力よろしくお願いいたします。

近畿大学工学部産学官連携推進協力会ニュースレター

Vol.10 No.2 (Dec. 2012)

近畿大学次世代基盤技術研究所 〒739-2116 東広島市高屋うめの辺1番 Tel (082)434-7000 Fax (082)434-7020 URL http://h-kindairenkei.org/ E-Mail riit@hiro.kindai.ac.jp